

市 政 情 報

浦添市の語源

「浦添」の地名は、津々浦々を支配するという意味の「うらおそい（浦襲い）」という言葉が語源。これが転じて「うらしい」となり、浦添の字があられた。

てだこの語源

てだこは太陽の子の意味。琉球第一の王統を築いた、英祖王の敬称でもあった。伊祖城主 恵祖世主の妻が、懐に日輪が入る夢を見、懐胎して英祖王が生まれた。英祖王の神号は「えそのてだこ」といった。

浦添市民憲章

わたくしたちは、
古い歴史と新しい希望にみちた、
てだこの都市・浦添の市民として、
この憲章を定め誇りをもって
その実践につとめます

「わたくしたちは、
自然を愛し、みどり豊かなまちをつくります。

「わたくしたちは、

きまを守り、住みよいまちをつくります。

「わたくしたちは、

働く喜びをもち、活気にみちたまちをつくります。

「わたくしたちは、

平和を愛し、文化の香り高いまちをつくります。

「わたくしたちは、

心と体をきたえ、明るく健康なまちをつくります。

昭和57年12月11日制定



うらちゃん

市民の花

オオバナアリアケカズラ



南米原産、キョウチクトウ科に属するツル性の植物。4月～10月の約半年間、鮮やかな黄色の花を咲かせ別名 ゴールデンカップと呼ばれています。

市民の花木

オオゴチョウ



サンダンカ、デイゴと共に琉球三大名花の一つ。2～3mの高さに成長し、6月～11月に赤橙黄の花を咲かせます。とても栽培しやすい花木です。

市民の木

ホルトノキ



方言名でターラシ、またはターラサー。沖縄本島では古来からカリーの木(おめでたい木)として知られています。常緑の葉に赤い下葉が混ざっています。

市 章



「無限に進展する平和郷」浦添市を象徴。無限に発展する意はウの字突出部で表現、平和はウラソエの4文字を円形(円満即ち平和の意)に図案化して表現。

浦添市の人口

平成26年1月末現在

人口	114,217人
男	55,957人
女	58,260人
世帯	46,458世帯
H24合計特殊出生率	1.94%
H22国調人口	110,351人

※ 住民基本台帳法の改正に伴い、平成24年7月末分より外国人住民についても人口に含まれております。

